

あやべボラセン ボランティアのわ

No.11

おいかぜ



NPO法人・間伐材研究所代表

幹田秀和さん(37)

「間伐」とは、密度の高い状態にあるスギやヒノキの人工林で、一部を伐り倒すことで残った木を健全に育てる作業です。

初めて間伐作業をした時は、自分の切ったスギが木々の間を抜けて豪快に倒れる「ズシーン！」という響きに感動したあと、日光が差し込んで明るくなった森を見て、間伐の楽しさと達成感を心から感じました。

仲間とNPO団体を立ち

上げ、毎月第1日曜に活動を始めて、この3月で丸10年になります。自分たちの間伐した木を山から運び出して、ベンチやプランター、おもちゃなどを創作していますが、森の保全に役立つだけでなく、間伐材を魅力ある作品として再生することや、月に1度、思いを共有する仲間たちと出会うことが本当に楽しいです。

山仕事や木工に興味がある方は、一度遊びに来て下さい！

情報板

パーキンソン病の薬を考える会

◆とき 2月28日(火) 10:00~12:00

※午後からは、アンサンブル「いかるが」による音楽交流会

◆ところ せいざん(里町) ◆参加費 無料

◆講師 綾部市立病院薬剤師

◆連絡先 アヤべたんぽぽの会

木下 (TEL・fax 46-0377)

◎アヤべたんぽぽの会では、会活動をお手伝いいただけるボランティアスタッフを随時募集しています！

あやべボランティア総合センター TEL:40-1388 FAX:40-1389